

令和7年度事業報告

1 総務関係

事 項	実 施 状 況
(1) 第46回通常総会の開催	開催日：令和7年6月18日（水） 場 所：ソラリア西鉄ホテル 議 事：倉富会長が議長となり、次の議案について審議し、原案のとおり承認された。 第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支予算補正及び決算について 第2号議案 剰余金の処分について 第3号議案 令和7年度事業計画及び収支予算について 第4号議案 借入金の限度額について 第5号議案 取引金融機関の指定について 第6号議案 理事会への委任及び会長の専決処分について 第7号議案 役員の選任について 全議案、原案どおり議決、承認された。 なお、第7号議案の役員の選任については、会長以外の現役員の任期が令和7年6月末までとなっているため、改選を行い基本方針として現役役員にお願いし、推薦母体の人事異動等の理由により退任された役員について補充を行ったもの。
(2) 理事会の開催 ①第1回理事会	開催日：令和7年6月4日（水） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：倉富会長欠席のため、松山副会長が議長となり次の議案について審議し、原案のとおり承認された。 第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支予算補正及び決算について 第2号議案 剰余金の処分について 第3号議案 令和7年度事業計画及び収支予算について 第4号議案 借入金の限度額について 第5号議案 取引金融機関の指定について 第6号議案 理事会への委任及び会長の専決処分について 第7号議案 役員の選任について 6月18日（水）に開催する第46回通常総会に提出予定の案件について第1号議案から第7号議案について審議し、原案のとおり承認された。
②第2回理事会	開催日：令和7年9月26日（金） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：倉富会長欠席のため、会長代行の杉山副会長が議長となり次の議案について審議し、原案のとおり承認された。 第1号議案 令和7年度福岡県職業能力開発協会会長表彰について 第1号議案は、令和7年11月13日（木）に福岡県庁講堂で開催される福岡県職業能力開発功労者表彰式において会長表彰を授与する方の選考を行ったもの。
(3) 監査	開催日：令和7年5月20日（火） 場 所：福岡人材開発センター 三笥監事、江副監事の2名の監事により、令和6年度の業務実施結果及び収支決算、経理処理の監査を受け、適正妥当と認められた。
(4) 会報の発行	『能力開発ふくおか』第91号（令和8年2月発行）を発行し、会員、福岡県内の公共職業訓練施設、公共職業安定所、各都道府県協会等に配付した。

事 項	実 施 状 況																		
(5) 会員組織	令和 8 年 3 月 3 1 日現在の会員数は、次のとおり。 <table> <tr> <td>会社、事業所会員</td><td>5 3 会員</td></tr> <tr> <td>団体会員</td><td>6 3 会員</td></tr> <tr> <td>認定訓練会員</td><td>4 会員</td></tr> <tr> <td>その他の会員</td><td>4 会員</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1 2 4 会員</td></tr> </table>	会社、事業所会員	5 3 会員	団体会員	6 3 会員	認定訓練会員	4 会員	その他の会員	4 会員	合 計	1 2 4 会員								
会社、事業所会員	5 3 会員																		
団体会員	6 3 会員																		
認定訓練会員	4 会員																		
その他の会員	4 会員																		
合 計	1 2 4 会員																		
(6) 九州ブロック職業能力開発協会連絡会議への出席	総務部門と技能検定等事業部門の 2 部門に分別してのブロック主催会議及び中央職業能力開発協会主催による会議において、各協会の有する事務的課題についての議論を行っている。 ・総務部門会議 (令和 7 年 9 月 1 8 日 於、鹿児島県) ・中央協会主催会議 (令和 8 年 2 月 1 9 日 WEB) ・事業部門会議 (令和 8 年 3 月 5 日 於、佐賀県)																		
(7) 表彰等の推薦																			
①叙勲 (技能検定功労)	<叙勲受章者> 令和 7 年春 瑞宝単光章 野田光博 氏 (日鉄テクノロジー(株)九州事業所) 令和 7 年秋 瑞宝双光章 村上浩二 氏 (マクテクノス(株)) ※瑞宝章 (ずいほうしょう) 国及び地方公共団体の公務又は公共的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね成績を挙げた方に授与されるもの。																		
②厚生労働大臣表彰・ 中央職業能力開発 協会会長表彰	<大臣表彰受賞者 (技能検定関係功労者) > 福田茂利 氏、松永啓志郎 氏、平湯達吉 氏 <中央協会会長表彰受賞者 (技能検定委員功労者) > 竹田公平 氏、松山哲也 氏、宮田信一 氏、加藤陸雪 氏、西川真水 氏																		
(8) 令和 7 年度福岡県 ものづくり技能フェ スティバル	福岡県ものづくり技能フェスティバルは、本県の産業経済基盤を支えている技能労働者の社会的評価の向上や熟練技能者の技能継承を図るとともに、若年者が進んで技能労働者を目指すような環境を整備し、本県産業経済の振興を目的として、福岡県、(一社)福岡県技能士会連合会及び当協会とで実行委員会を組織して開催しているもので、当協会は実行委員会事務局の役割も担った。 内容としては、福岡県の優秀技能者等の表彰及び県内の高等技術専門校等が地域の特性と専門校の特徴を生かして開催する技能啓発イベントという構成で開催した。																		
①福岡県職業能力 開発功労者表彰式	開催日：令和 7 年 1 1 月 1 3 日 (木) 場 所：福岡県庁 講堂 内 容： ・表彰式 <table> <tr> <td>《知事表彰》</td><td>授与者：上田副知事</td></tr> <tr> <td>優秀技能者</td><td>2 1 名</td></tr> <tr> <td>優良技能者</td><td>3 名</td></tr> <tr> <td>認定職業訓練関係功労者</td><td>3 名</td></tr> <tr> <td>技能検定関係功労者</td><td>1 8 名</td></tr> <tr> <td>技能五輪全国大会入賞者</td><td>2 名</td></tr> <tr> <td>全国障害者技能競技大会 (アビリンピック) 入賞者</td><td>2 名</td></tr> <tr> <td>技能検定成績優秀合格者</td><td>1 6 名</td></tr> <tr> <td>計</td><td>6 5 名</td></tr> </table>	《知事表彰》	授与者：上田副知事	優秀技能者	2 1 名	優良技能者	3 名	認定職業訓練関係功労者	3 名	技能検定関係功労者	1 8 名	技能五輪全国大会入賞者	2 名	全国障害者技能競技大会 (アビリンピック) 入賞者	2 名	技能検定成績優秀合格者	1 6 名	計	6 5 名
《知事表彰》	授与者：上田副知事																		
優秀技能者	2 1 名																		
優良技能者	3 名																		
認定職業訓練関係功労者	3 名																		
技能検定関係功労者	1 8 名																		
技能五輪全国大会入賞者	2 名																		
全国障害者技能競技大会 (アビリンピック) 入賞者	2 名																		
技能検定成績優秀合格者	1 6 名																		
計	6 5 名																		

事 項	実 施 状 況																												
	《福岡県職業能力開発協会会長表彰》 授与者：中野専務理事 技能検定関係功労者 34名 技能五輪全国大会入賞者 2名 技能検定成績優秀合格者 15名 協会役員勤続者 1名 計 52名 ＜福岡県職業能力開発協会会長表彰の概要＞ ・認定職業訓練の事業所又は団体の事業主、役員及び職員で職業訓練の普及、振興又は訓練内容及び訓練水準の向上に努め、職業訓練の発展に寄与した者 ・技能検定関係功労者は、技能検定委員として5年以上実技試験の実施に貢献した者 ・技能五輪全国大会入賞者は、第62回大会（令和6年度）においての敢闘賞入賞者 ・技能検定成績優秀合格者は、協会が実施した技能検定試験3級の合格者で実技試験及び学科試験の得点が、一定の基準以上で各職種の合格成績が最も優秀な者 ・協会役員勤続者は、協会の非常勤役員として、退任まで通算10年以上その任にあった者																												
②県立高等技術専門学校及び福岡障害者職業能力開発校における技能啓発イベント	内 容：各校を開放し、訓練の見学及び体験等を実施した。 次の8校が、それぞれの地域の特性と専門学校の特徴を生かした催しを開催した。 ・福岡高等技術専門学校 ・戸畑高等技術専門学校 ・小竹高等技術専門学校 ・久留米高等技術専門学校 ・大牟田高等技術専門学校 ・田川高等技術専門学校 ・小倉高等技術専門学校 ・福岡障害者職業能力開発校																												
③福岡県立高等技術専門学校技能競技大会	内 容：3種目について各校で開催し、全ての競技大会が終了した際に採点を行い、各職種の上位3名の者に対し福岡県労働局長名の賞状及びメダルを授与した。 （普通旋盤種目） <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催校</th><th>開催日</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸畑高等技術専門学校</td><td>令和7年 7月30日（水）</td></tr> <tr> <td>小竹高等技術専門学校</td><td>令和8年 2月 4日（水）</td></tr> <tr> <td>福岡高等技術専門学校</td><td>令和8年 2月 9日（月）</td></tr> </tbody> </table> （半自動溶接種目：「下向きの部」及び「立向きの部」の2部） <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催校</th><th>開催日</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福岡高等技術専門学校</td><td>令和8年 1月23日（金）</td></tr> <tr> <td>戸畑高等技術専門学校</td><td>令和7年12月23日（火）</td></tr> <tr> <td>大牟田高等技術専門学校</td><td>令和8年 1月29日（木）</td></tr> </tbody> </table> （3次元CAD種目） <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催校</th><th>開催日</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸畑高等技術専門学校</td><td>令和7年 7月11日（金）</td></tr> <tr> <td>久留米高等技術専門学校</td><td>令和7年11月25日（火）</td></tr> <tr> <td>福岡障害者職業能力開発校</td><td>令和7年12月 1日（月）</td></tr> <tr> <td>福岡高等技術専門学校</td><td>令和7年12月 2日（火）</td></tr> <tr> <td>小竹高等技術専門学校</td><td>令和7年12月 3日（水）</td></tr> </tbody> </table>	開催校	開催日	戸畑高等技術専門学校	令和7年 7月30日（水）	小竹高等技術専門学校	令和8年 2月 4日（水）	福岡高等技術専門学校	令和8年 2月 9日（月）	開催校	開催日	福岡高等技術専門学校	令和8年 1月23日（金）	戸畑高等技術専門学校	令和7年12月23日（火）	大牟田高等技術専門学校	令和8年 1月29日（木）	開催校	開催日	戸畑高等技術専門学校	令和7年 7月11日（金）	久留米高等技術専門学校	令和7年11月25日（火）	福岡障害者職業能力開発校	令和7年12月 1日（月）	福岡高等技術専門学校	令和7年12月 2日（火）	小竹高等技術専門学校	令和7年12月 3日（水）
開催校	開催日																												
戸畑高等技術専門学校	令和7年 7月30日（水）																												
小竹高等技術専門学校	令和8年 2月 4日（水）																												
福岡高等技術専門学校	令和8年 2月 9日（月）																												
開催校	開催日																												
福岡高等技術専門学校	令和8年 1月23日（金）																												
戸畑高等技術専門学校	令和7年12月23日（火）																												
大牟田高等技術専門学校	令和8年 1月29日（木）																												
開催校	開催日																												
戸畑高等技術専門学校	令和7年 7月11日（金）																												
久留米高等技術専門学校	令和7年11月25日（火）																												
福岡障害者職業能力開発校	令和7年12月 1日（月）																												
福岡高等技術専門学校	令和7年12月 2日（火）																												
小竹高等技術専門学校	令和7年12月 3日（水）																												
④匠の技フェア（共催イベント）	開 催 日：令和7年11月13日（木） 場 所：福岡県庁3階 講堂 内 容：全技連マイスターにより、作品展示を実施した。 実施団体：全技連マイスター会福岡県支部（福技連マイスター会）																												

2 技能検定第1課事業

事 項	実 施 状 況																																																																																			
(1)技能検定試験の実施	技能検定は、働く人達の有する技能と技能に関する知識を一定の基準によって検定し、国として証明する技能の国家検定制度で、その合格者に相応の称号を付与することにより技能及び職業訓練の成果に対する社会一般の評価を高め、そのことによって労働者の技能習得意欲を増進させ、ひいては労働者の技能と地位の向上、産業の発展に資するもので職業能力開発促進法に基づき実施されている。 各年度の検定は、国（厚生労働省）が定めた実施計画に基づき、試験問題等の作成は中央職業能力開発協会が、実際の試験の実施は各都道府県がそれぞれ行うこととされ、県の業務のうち受検申請書の受付、具体的な試験実施等の業務は、都道府県職業能力開発協会が行っている。 本県では前期（1級・2級・3級41職種73作業、単一等級4職種4作業）、後期（特級13職種、1級・2級・3級41職種49作業、単一等級1職種1作業）を実施した。 若年者に対する実技受検手数料の減免措置については、令和4年度から2級又は3級実技試験を受検する25歳未満の在職者（雇用保険被保険者）とされ、学生等は対象外となっていたが、令和6年度から3級実技試験を受検する23歳未満の者（在職者かそれ以外かで減免額の差あり）となり、2級受検者が対象外となった一方、学生や入職希望者が受検しやすい内容となっている。																																																																																			
①試験実施日程	<table><tr><th colspan="2">項 目</th><th>前 期</th><th>後 期</th></tr><tr><td colspan="2">実施公示</td><td>令和 7 年 3 月 3 日(月)</td><td>令和 7 年 9 月 1 日(月)</td></tr><tr><td colspan="2">受検申請受付</td><td>令和 7 年 4 月 7 日(月)～ 令和 7 年 4 月 18 日(金)</td><td>令和 7 年 10 月 2 日(木)～ 令和 7 年 10 月 15 日(水)</td></tr><tr><td rowspan="3">実技 試験</td><td>問題公表</td><td>令和 7 年 6 月 3 日(火)</td><td>令和 7 年 11 月 28 日(金)</td></tr><tr><td rowspan="3">実施日</td><td>令和 7 年 6 月 10 日(火)～ 令和 7 年 8 月 10 日(日)★ 令和 7 年 6 月 10 日(火)～ 令和 7 年 9 月 9 日(火)※</td><td>令和 7 年 12 月 5 日(金)～ 令和 8 年 2 月 15 日(日)</td></tr><tr><td>学科試験実施日</td><td>令和 7 年 7 月 13 日(日)★ 令和 7 年 8 月 24 日(日) 令和 7 年 8 月 31 日(日) 令和 7 年 9 月 7 日(日)</td><td>令和 8 年 1 月 25 日(日) 令和 8 年 2 月 1 日(日) 令和 8 年 2 月 4 日(水) 令和 8 年 2 月 8 日(日)</td></tr><tr><td>合格発表</td><td>令和 7 年 8 月 29 日(金)★ 令和 7 年 10 月 1 日(水)※</td><td>令和 8 年 3 月 13 日(金)</td></tr></table> ★金属熱処理職種を除く3級職種が対象 ※造園職種、とび職種実技試験は暑熱対応のため10月1日までに実施、10月24日合格発表《学科試験》 北九州会場、福岡会場、及び久留米会場の県内3会場で実施した。 《実技試験》 会員企業、団体等のご協力をいただき県内43会場で実施した。	項 目		前 期	後 期	実施公示		令和 7 年 3 月 3 日(月)	令和 7 年 9 月 1 日(月)	受検申請受付		令和 7 年 4 月 7 日(月)～ 令和 7 年 4 月 18 日(金)	令和 7 年 10 月 2 日(木)～ 令和 7 年 10 月 15 日(水)	実技 試験	問題公表	令和 7 年 6 月 3 日(火)	令和 7 年 11 月 28 日(金)	実施日	令和 7 年 6 月 10 日(火)～ 令和 7 年 8 月 10 日(日)★ 令和 7 年 6 月 10 日(火)～ 令和 7 年 9 月 9 日(火)※	令和 7 年 12 月 5 日(金)～ 令和 8 年 2 月 15 日(日)	学科試験実施日	令和 7 年 7 月 13 日(日)★ 令和 7 年 8 月 24 日(日) 令和 7 年 8 月 31 日(日) 令和 7 年 9 月 7 日(日)	令和 8 年 1 月 25 日(日) 令和 8 年 2 月 1 日(日) 令和 8 年 2 月 4 日(水) 令和 8 年 2 月 8 日(日)	合格発表	令和 7 年 8 月 29 日(金)★ 令和 7 年 10 月 1 日(水)※	令和 8 年 3 月 13 日(金)																																																										
項 目		前 期	後 期																																																																																	
実施公示		令和 7 年 3 月 3 日(月)	令和 7 年 9 月 1 日(月)																																																																																	
受検申請受付		令和 7 年 4 月 7 日(月)～ 令和 7 年 4 月 18 日(金)	令和 7 年 10 月 2 日(木)～ 令和 7 年 10 月 15 日(水)																																																																																	
実技 試験	問題公表	令和 7 年 6 月 3 日(火)	令和 7 年 11 月 28 日(金)																																																																																	
	実施日	令和 7 年 6 月 10 日(火)～ 令和 7 年 8 月 10 日(日)★ 令和 7 年 6 月 10 日(火)～ 令和 7 年 9 月 9 日(火)※	令和 7 年 12 月 5 日(金)～ 令和 8 年 2 月 15 日(日)																																																																																	
		学科試験実施日	令和 7 年 7 月 13 日(日)★ 令和 7 年 8 月 24 日(日) 令和 7 年 8 月 31 日(日) 令和 7 年 9 月 7 日(日)	令和 8 年 1 月 25 日(日) 令和 8 年 2 月 1 日(日) 令和 8 年 2 月 4 日(水) 令和 8 年 2 月 8 日(日)																																																																																
合格発表		令和 7 年 8 月 29 日(金)★ 令和 7 年 10 月 1 日(水)※	令和 8 年 3 月 13 日(金)																																																																																	
②技能検定実施結果	a 前期 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">区 分</th><th colspan="3">前 期</th></tr><tr><th>受検申請者</th><th>合格者</th><th>合格率</th></tr><tr><td rowspan="6">全体</td><td>特 級</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>1 級</td><td>1, 028</td><td>504</td><td>49.0%</td></tr><tr><td>2 級</td><td>822</td><td>453</td><td>55.1%</td></tr><tr><td>3 級</td><td>546</td><td>408</td><td>74.7%</td></tr><tr><td>単一等級</td><td>168</td><td>87</td><td>51.8%</td></tr><tr><td>計</td><td>2, 564</td><td>1, 452</td><td>56.6%</td></tr><tr><td rowspan="6">学科</td><td>特 級</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>1 級</td><td>722</td><td>489</td><td>67.7%</td></tr><tr><td>2 級</td><td>638</td><td>475</td><td>74.5%</td></tr><tr><td>3 級</td><td>522</td><td>437</td><td>83.7%</td></tr><tr><td>単一等級</td><td>153</td><td>92</td><td>60.1%</td></tr><tr><td>計</td><td>2, 035</td><td>1, 493</td><td>73.4%</td></tr><tr><td rowspan="6">実技</td><td>特 級</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>1 級</td><td>910</td><td>506</td><td>55.6%</td></tr><tr><td>2 級</td><td>726</td><td>472</td><td>65.0%</td></tr><tr><td>3 級</td><td>501</td><td>409</td><td>81.6%</td></tr><tr><td>単一等級</td><td>146</td><td>100</td><td>68.5%</td></tr><tr><td>計</td><td>2, 283</td><td>1, 487</td><td>65.1%</td></tr></table>	区 分		前 期			受検申請者	合格者	合格率	全体	特 級	—	—	—	1 級	1, 028	504	49.0%	2 級	822	453	55.1%	3 級	546	408	74.7%	単一等級	168	87	51.8%	計	2, 564	1, 452	56.6%	学科	特 級	—	—	—	1 級	722	489	67.7%	2 級	638	475	74.5%	3 級	522	437	83.7%	単一等級	153	92	60.1%	計	2, 035	1, 493	73.4%	実技	特 級	—	—	—	1 級	910	506	55.6%	2 級	726	472	65.0%	3 級	501	409	81.6%	単一等級	146	100	68.5%	計	2, 283	1, 487	65.1%
区 分				前 期																																																																																
		受検申請者	合格者	合格率																																																																																
全体	特 級	—	—	—																																																																																
	1 級	1, 028	504	49.0%																																																																																
	2 級	822	453	55.1%																																																																																
	3 級	546	408	74.7%																																																																																
	単一等級	168	87	51.8%																																																																																
	計	2, 564	1, 452	56.6%																																																																																
学科	特 級	—	—	—																																																																																
	1 級	722	489	67.7%																																																																																
	2 級	638	475	74.5%																																																																																
	3 級	522	437	83.7%																																																																																
	単一等級	153	92	60.1%																																																																																
	計	2, 035	1, 493	73.4%																																																																																
実技	特 級	—	—	—																																																																																
	1 級	910	506	55.6%																																																																																
	2 級	726	472	65.0%																																																																																
	3 級	501	409	81.6%																																																																																
	単一等級	146	100	68.5%																																																																																
	計	2, 283	1, 487	65.1%																																																																																

事 項

実 施 状 況

b 後期

区 分		後 期		
		受検申請者	合格者	合格率
全体	特 級	4 7	1 4	2 9. 8 %
	1 級	6 5 2	3 3 0	5 0. 6 %
	2 級	5 2 1	2 7 7	5 3. 2 %
	3 級	5 0 3	3 7 7	7 5. 0 %
	単一等級	7	7	1 0 0. 0 %
	計	1, 7 3 0	1, 0 0 5	5 8. 1 %
学科	特 級	4 4	1 6	3 6. 4 %
	1 級	4 7 9	3 3 3	6 9. 5 %
	2 級	4 1 1	3 1 6	7 6. 9 %
	3 級	4 6 3	4 0 7	8 7. 9 %
	単一等級	4	4	1 0 0. 0 %
	計	1, 4 0 1	1, 0 7 6	7 6. 8 %
実技	特 級	3 7	1 6	4 3. 2 %
	1 級	5 9 4	3 2 5	5 4. 7 %
	2 級	4 5 5	2 5 8	5 6. 7 %
	3 級	4 8 7	4 0 5	8 3. 2 %
	単一等級	4	4	1 0 0. 0 %
	計	1, 5 7 7	1, 0 0 8	6 3. 9 %

c 総計

区 分		総 計		
		受検申請者	合格者	合格率
全体	特 級	4 7	1 4	2 9. 8 %
	1 級	1, 6 8 0	8 3 4	4 9. 6 %
	2 級	1, 3 4 3	7 3 0	5 4. 3 %
	3 級	1, 0 4 9	7 8 5	7 4. 8 %
	単一等級	1 7 5	9 4	5 3. 7 %
	計	4, 2 9 4	2, 4 5 7	5 7. 2 %
学科	特 級	4 4	1 6	3 6. 4 %
	1 級	1, 2 0 1	8 2 2	6 8. 4 %
	2 級	1, 0 4 9	7 9 1	7 5. 4 %
	3 級	9 8 5	8 4 4	8 5. 7 %
	単一等級	1 5 7	9 6	6 1. 1 %
	計	3, 4 3 6	2, 5 6 9	7 4. 8 %
実技	特 級	3 7	1 6	4 3. 2 %
	1 級	1, 5 0 4	8 3 1	5 5. 3 %
	2 級	1, 1 8 1	7 3 0	6 1. 8 %
	3 級	9 8 8	8 1 4	8 2. 4 %
	単一等級	1 5 0	1 0 4	6 9. 3 %
	計	3, 8 6 0	2, 4 9 5	6 4. 6 %

(注)全体数は、 属人ベースで計上しているため「学科」、「実技」の合計とは一致しません。

実技試験の実施（随時試験含む）に当たっては、会員企業、団体等のご協力をいただき延べ人員として、検定委員3, 3 4 4名、補佐員3, 5 2 2名の方々にご尽力いただいた。

<参考> 過去5年間の福岡県における受検申請者の推移

年 度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
特 級	7 9	9 3	7 9	6 5	7 0
1 級	6 6 8	1, 6 4 4	1, 5 9 6	1, 5 7 5	1, 7 2 5
2 級	6 1 6	1, 4 9 4	1, 4 7 5	1, 4 8 9	1, 4 4 0
3 級	9 2 3	1, 5 1 8	1, 0 2 8	1, 1 8 8	1, 0 3 1
単一等級	1 7	1 4 0	1 2 3	1 8 9	1 3 8
計	2, 3 0 3	4, 8 8 9	4, 3 0 1	4, 5 0 6	4, 4 0 4

R 2 申請者数が減少したのは、新型コロナウイルス感染症の影響で前期試験が全国的に中止となったことによるもの。

事 項	実 施 状 況																																																
	<参考> 【実技試験受検者の多かった職種（作業）福岡県の上位5位】 <table><tr><td>《前期》</td><td>1位</td><td>建設機械整備</td><td>193名</td></tr><tr><td></td><td>2位</td><td>造園工事作業</td><td>162名（3級を含む）</td></tr><tr><td></td><td>3位</td><td>とび作業</td><td>144名</td></tr><tr><td></td><td>4位</td><td>建築塗装作業</td><td>138名</td></tr><tr><td></td><td>5位</td><td>機械検査作業</td><td>112名（3級を含む）</td></tr><tr><td>《後期》</td><td>1位</td><td>機械検査作業</td><td>312名（3級を含む）</td></tr><tr><td></td><td>2位</td><td>建築配管作業</td><td>132名（3級を含む）</td></tr><tr><td></td><td>3位</td><td>機械製図CAD作業</td><td>114名（3級を含む）</td></tr><tr><td></td><td>4位</td><td>大工工事作業</td><td>81名（3級を含む）</td></tr><tr><td></td><td>5位</td><td>型枠工事作業</td><td>70名</td></tr></table> 【技能検定の等級区分】 <table><tr><td>特</td><td>級・・・管理者または監督者が通常有すべき技能の程度</td></tr><tr><td>1級及び単一等級</td><td>・・・上級技能者が通常有すべき技能の程度</td></tr><tr><td>2</td><td>級・・・中級技能者が通常有すべき技能の程度</td></tr><tr><td>3</td><td>級・・・初級技能者が通常有すべき技能の程度</td></tr></table>	《前期》	1位	建設機械整備	193名		2位	造園工事作業	162名（3級を含む）		3位	とび作業	144名		4位	建築塗装作業	138名		5位	機械検査作業	112名（3級を含む）	《後期》	1位	機械検査作業	312名（3級を含む）		2位	建築配管作業	132名（3級を含む）		3位	機械製図CAD作業	114名（3級を含む）		4位	大工工事作業	81名（3級を含む）		5位	型枠工事作業	70名	特	級・・・管理者または監督者が通常有すべき技能の程度	1級及び単一等級	・・・上級技能者が通常有すべき技能の程度	2	級・・・中級技能者が通常有すべき技能の程度	3	級・・・初級技能者が通常有すべき技能の程度
《前期》	1位	建設機械整備	193名																																														
	2位	造園工事作業	162名（3級を含む）																																														
	3位	とび作業	144名																																														
	4位	建築塗装作業	138名																																														
	5位	機械検査作業	112名（3級を含む）																																														
《後期》	1位	機械検査作業	312名（3級を含む）																																														
	2位	建築配管作業	132名（3級を含む）																																														
	3位	機械製図CAD作業	114名（3級を含む）																																														
	4位	大工工事作業	81名（3級を含む）																																														
	5位	型枠工事作業	70名																																														
特	級・・・管理者または監督者が通常有すべき技能の程度																																																
1級及び単一等級	・・・上級技能者が通常有すべき技能の程度																																																
2	級・・・中級技能者が通常有すべき技能の程度																																																
3	級・・・初級技能者が通常有すべき技能の程度																																																
(2) 技能五輪	技能五輪全国大会とは、厚生労働省、中央職業能力開発協会及び開催地都道府県が主催し、文部科学省、経済産業省、国土交通省並びに各都道府県、各都道府県職業能力開発協会、（一社）全国技能士会連合会、（一社）日本経済団体連合会、NHK等の後援を得て開催される青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であって、その目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与え、大会開催地域の若年者に優れた技能に身近に触れる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成を図ることとされている。 現在、全国大会は、原則として毎年11月に開催され、国際大会が開催される前の年の大会は、国際大会への派遣選手選考会を兼ねている。 全国大会の出場選手は、各都道府県職業能力開発協会等を通じて選抜された者（原則23歳以下）となっている。																																																
①県予選の実施	技能五輪全国大会の予選である技能五輪県予選について、令和7年度全国大会対象の4職種、令和8年度全国大会対象の2職種、計6職種について実施した。 このうち、令和7年度全国大会については、福岡県協会独自の選考基準により3名が選考され、令和8年度全国大会については次年度に選考される。 福岡県大会実施状況（技能検定2級併願者を除く） <table><tr><th>競技職種</th><th>参加者</th><th>技能証</th><th></th></tr><tr><td>旋盤</td><td>7</td><td>7</td><td>令和7年度全国大会</td></tr><tr><td>フライス盤</td><td>3</td><td>3</td><td>〃</td></tr><tr><td>仕上げ</td><td>5</td><td>2</td><td>〃</td></tr><tr><td>洋裁</td><td>3</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>建築大工</td><td>4</td><td>4</td><td>令和8年度全国大会</td></tr><tr><td>電気 ☆</td><td>2</td><td>—</td><td>〃</td></tr><tr><td>合 計</td><td>24</td><td>17</td><td></td></tr></table> ※技能証は福岡県大会参加選手の中で一定の成績を収めた選手に交付される。 なお、技能検定2級を受検する際、技能証は実技が免除されるための証明書となる。 ☆の職種については、技能検定課題を使用しない予選のため、技能振興コーナーで実施した（詳細はP14）。	競技職種	参加者	技能証		旋盤	7	7	令和7年度全国大会	フライス盤	3	3	〃	仕上げ	5	2	〃	洋裁	3	1	〃	建築大工	4	4	令和8年度全国大会	電気 ☆	2	—	〃	合 計	24	17																	
競技職種	参加者	技能証																																															
旋盤	7	7	令和7年度全国大会																																														
フライス盤	3	3	〃																																														
仕上げ	5	2	〃																																														
洋裁	3	1	〃																																														
建築大工	4	4	令和8年度全国大会																																														
電気 ☆	2	—	〃																																														
合 計	24	17																																															

事 項	実 施 状 況																																																																																																								
②全国大会への参加	開 催 日：令和7年10月17日(金)から10月20日(月)まで 開 催 地：愛知県 大会参加者：41職種にわたり全都道府県から1,016名の選手が参加 内 容：福岡県からは、当協会及び関係団体からの推薦を受けた選手27名が、 12職種に参加した 当協会から杉山副会長を団長に、永瀬課長、川畑主任主事、田島技能検定推進員の4人が愛知県内の各会場を廻り、出場選手を激励応援した。 第63回技能五輪全国大会福岡県参加選手及び成績 <table><tr><th>成績</th><th>競技職種</th><th>氏 名</th><th>所 属</th></tr><tr><td></td><td>メカトロニクス</td><td>天野 琉希 田島 匠</td><td>(株) 安川電機</td></tr><tr><td></td><td>メカトロニクス</td><td>松本 将輝 森 陽人</td><td>九州職業能力開発大学校</td></tr><tr><td></td><td>構造物鉄工</td><td>栗下 敢輔</td><td>西日本プラント工業株式会社</td></tr><tr><td></td><td>電気溶接</td><td>前田 翼</td><td>山九 (株)</td></tr><tr><td></td><td>電子機器組立て</td><td>森下 大輝</td><td>(株) 安川電機</td></tr><tr><td></td><td>電子機器組立て</td><td>山下 亮</td><td>(株) 安川電機</td></tr><tr><td></td><td>電子機器組立て</td><td>清水 健心</td><td>九州職業能力開発大学校</td></tr><tr><td></td><td>電工</td><td>杉島 実翔</td><td>(株) クラフティア</td></tr><tr><td></td><td>工場電気設備</td><td>北 魅音</td><td>西日本プラント工業 (株)</td></tr><tr><td></td><td>左官</td><td>財間 大喜</td><td>(株) アートスタッフ</td></tr><tr><td>銅賞</td><td>左官</td><td>溝江 橙生</td><td>住友林業ホームエンジニアリング (株)</td></tr><tr><td>銅賞</td><td>左官</td><td>堤内 祥平</td><td>住友林業ホームエンジニアリング (株)</td></tr><tr><td>銅賞</td><td>左官</td><td>宇都 良晋</td><td>住友林業ホームエンジニアリング (株)</td></tr><tr><td></td><td>建築大工</td><td>石場 優斗</td><td>住友林業ホームエンジニアリング (株)</td></tr><tr><td>敢闘賞</td><td>建築大工</td><td>森崎 天翔</td><td>住友林業ホームエンジニアリング (株)</td></tr><tr><td></td><td>フラワー装飾</td><td>緒方 友唯</td><td>専門学校 福岡ビジネス・アカデミー</td></tr><tr><td></td><td>フラワー装飾</td><td>井上 舞</td><td>専門学校 福岡ビジネス・アカデミー</td></tr><tr><td></td><td>フラワー装飾</td><td>中瀬 優希</td><td>専門学校 福岡ビジネス・アカデミー</td></tr><tr><td></td><td>洋裁</td><td>田中 千聖</td><td>香蘭ファッションデザイン専門学校</td></tr><tr><td></td><td>洋裁</td><td>浦本 華子</td><td>香蘭ファッションデザイン専門学校</td></tr><tr><td></td><td>洋裁</td><td>盛川 優奈</td><td>香蘭ファッションデザイン専門学校</td></tr><tr><td></td><td>理容</td><td>吉田 旭寿</td><td>(株) 志信</td></tr><tr><td></td><td>理容</td><td>吉田 陽音</td><td>(株) 志信</td></tr><tr><td></td><td>日本料理</td><td>窪田 航貴</td><td>浮羽別館 新紫陽</td></tr><tr><td></td><td>日本料理</td><td>森 涼介</td><td>はつしろ 黒崎店</td></tr></table> < 県主催壮行会の開催 > 9月5日(金)、選手及び指導者、後潟県労働局長、飯野県職業能力開発課長等が参列し、県庁8階特別会議室において選手壮行会が開催された。席上、大曲昭恵副知事から選手全員に対し、激励の言葉が贈られた。 協会から中野専務理事兼事務局長が副団長として出席。 < 県主催報告会の開催 > 1月9日(金)、中野副団長とともに入賞者4名が服部知事を訪問し、入賞の喜びを報告した。服部知事から讃辞とさらなる活躍を期待する言葉が贈られた。	成績	競技職種	氏 名	所 属		メカトロニクス	天野 琉希 田島 匠	(株) 安川電機		メカトロニクス	松本 将輝 森 陽人	九州職業能力開発大学校		構造物鉄工	栗下 敢輔	西日本プラント工業株式会社		電気溶接	前田 翼	山九 (株)		電子機器組立て	森下 大輝	(株) 安川電機		電子機器組立て	山下 亮	(株) 安川電機		電子機器組立て	清水 健心	九州職業能力開発大学校		電工	杉島 実翔	(株) クラフティア		工場電気設備	北 魅音	西日本プラント工業 (株)		左官	財間 大喜	(株) アートスタッフ	銅賞	左官	溝江 橙生	住友林業ホームエンジニアリング (株)	銅賞	左官	堤内 祥平	住友林業ホームエンジニアリング (株)	銅賞	左官	宇都 良晋	住友林業ホームエンジニアリング (株)		建築大工	石場 優斗	住友林業ホームエンジニアリング (株)	敢闘賞	建築大工	森崎 天翔	住友林業ホームエンジニアリング (株)		フラワー装飾	緒方 友唯	専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		フラワー装飾	井上 舞	専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		フラワー装飾	中瀬 優希	専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		洋裁	田中 千聖	香蘭ファッションデザイン専門学校		洋裁	浦本 華子	香蘭ファッションデザイン専門学校		洋裁	盛川 優奈	香蘭ファッションデザイン専門学校		理容	吉田 旭寿	(株) 志信		理容	吉田 陽音	(株) 志信		日本料理	窪田 航貴	浮羽別館 新紫陽		日本料理	森 涼介	はつしろ 黒崎店
成績	競技職種	氏 名	所 属																																																																																																						
	メカトロニクス	天野 琉希 田島 匠	(株) 安川電機																																																																																																						
	メカトロニクス	松本 将輝 森 陽人	九州職業能力開発大学校																																																																																																						
	構造物鉄工	栗下 敢輔	西日本プラント工業株式会社																																																																																																						
	電気溶接	前田 翼	山九 (株)																																																																																																						
	電子機器組立て	森下 大輝	(株) 安川電機																																																																																																						
	電子機器組立て	山下 亮	(株) 安川電機																																																																																																						
	電子機器組立て	清水 健心	九州職業能力開発大学校																																																																																																						
	電工	杉島 実翔	(株) クラフティア																																																																																																						
	工場電気設備	北 魅音	西日本プラント工業 (株)																																																																																																						
	左官	財間 大喜	(株) アートスタッフ																																																																																																						
銅賞	左官	溝江 橙生	住友林業ホームエンジニアリング (株)																																																																																																						
銅賞	左官	堤内 祥平	住友林業ホームエンジニアリング (株)																																																																																																						
銅賞	左官	宇都 良晋	住友林業ホームエンジニアリング (株)																																																																																																						
	建築大工	石場 優斗	住友林業ホームエンジニアリング (株)																																																																																																						
敢闘賞	建築大工	森崎 天翔	住友林業ホームエンジニアリング (株)																																																																																																						
	フラワー装飾	緒方 友唯	専門学校 福岡ビジネス・アカデミー																																																																																																						
	フラワー装飾	井上 舞	専門学校 福岡ビジネス・アカデミー																																																																																																						
	フラワー装飾	中瀬 優希	専門学校 福岡ビジネス・アカデミー																																																																																																						
	洋裁	田中 千聖	香蘭ファッションデザイン専門学校																																																																																																						
	洋裁	浦本 華子	香蘭ファッションデザイン専門学校																																																																																																						
	洋裁	盛川 優奈	香蘭ファッションデザイン専門学校																																																																																																						
	理容	吉田 旭寿	(株) 志信																																																																																																						
	理容	吉田 陽音	(株) 志信																																																																																																						
	日本料理	窪田 航貴	浮羽別館 新紫陽																																																																																																						
	日本料理	森 涼介	はつしろ 黒崎店																																																																																																						
(3) 若年者ものづくり競技大会	若年者ものづくり競技大会とは、職業能力開発施設、工業高等学校等において、原則として、技能習得中の企業等に就業していない20歳以下の若年者に対し、ものづくり技能に係る意識を高め、技能習得の目標を与え、技能向上による就業促進、若年技能者の裾野の拡大促進のため厚生労働省と中央職業能力開発協会の主催で毎年度、開催される技能競技大会。 開 催 日：令和7年8月3日(日)から4日(月)まで 開 催 地：香川県 大会参加者：15職種に358名の選手が参加 内 容：福岡県からは7職種に11名が出場した。																																																																																																								

事 項	実 施 状 況			
	第20回若年者ものづくり競技大会参加選手及び成績			
	成績	競技職種	氏 名	所 属
	金賞／ 厚生労働 大臣賞	メカトロニクス	森 陽人 松本 将輝	九州職業能力開発大学校
		メカトロニクス	藤原 大翔 川久保 正稀	福岡県立小倉工業高等学校
	敢闘賞	機械製図（CAD）	田中 寿弥	福岡県立久留米高等技術専門校
		旋盤	一瀬 悠希	九州職業能力開発大学校
	銀賞	フライス盤	正木 克征	九州職業能力開発大学校
		電子回路組立て	松田 妃果莉	九州職業能力開発大学校
	敢闘賞	ITネットワークシステム管理	石田 泰雅	麻生情報ビジネス専門学校
		ロボットソフト組込み	山本 晃大 村岡 慶弥	九州職業能力開発大学校
	<県主催壮行会の開催> 7月17日（木）、選手及び指導者、飯野県職業能力開発課長等が参列し、県庁2階福祉労働部長室において選手壮行会が開催された。席上、福岡県福祉労働部長から選手全員に対し、激励の言葉が贈られた。 協会から中野専務理事兼事務局長、永瀬課長、田島技能検定推進員が出席。 <県主催報告会の開催> 9月26日（金）、同大会では選手が一堂に会した閉会式（表彰式）が実施されないため、県庁2階福祉労働部長室において表彰式が開催された。福岡県福祉労働部長から入賞者5名にメダルと賞状が伝達され、賛辞とさらなる活躍を期待する言葉が贈られた。			

3 技能検定第2課事業

事 項	実 施 状 況																																																											
(1) 基礎級等技能検定試験の実施	基礎級等技能検定は外国人技能実習生を対象とした「技能実習制度」の一環として実習生の習得技能等の認定のために実施するもので、随時2級：32職種38作業、随時3級：47職種66作業、基礎級：48職種65作業について実施した。 随時2級、随時3級及び基礎級実施状況 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">区 分</th><th colspan="3">総 計</th></tr><tr><th>受検申請者</th><th>合格者</th><th>合格率</th></tr><tr><td rowspan="4">全体</td><td>随時2級</td><td>162</td><td>7</td><td>4.3%</td></tr><tr><td>随時3級</td><td>2,770</td><td>627</td><td>22.6%</td></tr><tr><td>基礎級</td><td>2,752</td><td>2,661</td><td>96.7%</td></tr><tr><td>計</td><td>5,684</td><td>3,295</td><td>58.0%</td></tr><tr><td rowspan="4">学科</td><td>随時2級</td><td>58</td><td>7</td><td>12.1%</td></tr><tr><td>随時3級</td><td>1,016</td><td>628</td><td>61.8%</td></tr><tr><td>基礎級</td><td>2,729</td><td>2,664</td><td>97.6%</td></tr><tr><td>計</td><td>3,803</td><td>3,299</td><td>86.7%</td></tr><tr><td rowspan="4">実技</td><td>随時2級</td><td>159</td><td>126</td><td>79.2%</td></tr><tr><td>随時3級</td><td>2,734</td><td>2,645</td><td>96.7%</td></tr><tr><td>基礎級</td><td>2,727</td><td>2,657</td><td>97.4%</td></tr><tr><td>計</td><td>5,620</td><td>5,428</td><td>96.6%</td></tr></table> 令和6年度の申請者数（5,520名）から約3%増となった。 随時2、3級については、3号の終了時の必須及び第3号技能実習への移行要件が実技試験のみのため、学科試験を受検しない者が多かった。 国籍別は、1位ベトナム（約40%）、2位インドネシア（約36%）、3位フィリピン（約8%）、4位ミャンマー（約7%）、5位カンボジア（約3%）、以下中国、ネパール、バングラデシュ、タイ、インド、スリランカ、ラオス、ウズベキスタン、モンゴル、マレーシアの15カ国。	区 分		総 計			受検申請者	合格者	合格率	全体	随時2級	162	7	4.3%	随時3級	2,770	627	22.6%	基礎級	2,752	2,661	96.7%	計	5,684	3,295	58.0%	学科	随時2級	58	7	12.1%	随時3級	1,016	628	61.8%	基礎級	2,729	2,664	97.6%	計	3,803	3,299	86.7%	実技	随時2級	159	126	79.2%	随時3級	2,734	2,645	96.7%	基礎級	2,727	2,657	97.4%	計	5,620	5,428	96.6%
区 分				総 計																																																								
		受検申請者	合格者	合格率																																																								
全体	随時2級	162	7	4.3%																																																								
	随時3級	2,770	627	22.6%																																																								
	基礎級	2,752	2,661	96.7%																																																								
	計	5,684	3,295	58.0%																																																								
学科	随時2級	58	7	12.1%																																																								
	随時3級	1,016	628	61.8%																																																								
	基礎級	2,729	2,664	97.6%																																																								
	計	3,803	3,299	86.7%																																																								
実技	随時2級	159	126	79.2%																																																								
	随時3級	2,734	2,645	96.7%																																																								
	基礎級	2,727	2,657	97.4%																																																								
	計	5,620	5,428	96.6%																																																								
(2) 職業訓練指導員講習（48時間講習）の実施	この講習は、職業能力開発促進法に基づいて、職業訓練指導員に求められる指導方法等に関する能力を付与するために実施する講習であり、この講習を良好な成績で修了した方に対し、当協会会長が「修了証書」を交付する。 この「修了証書」をもって、別途、福岡県（職業能力開発課）へ職業訓練指導員免許の申請をすることにより、福岡県知事から免許交付が受けられるもの。職業訓練指導員は、公共の職業訓練施設は勿論のこと、事業所内においても従業員に対する技術・技能の指導者の立場として活躍している。 令和7年度は次の日程で職業訓練指導員講習（48時間講習）を実施した。 開催日：令和8年2月10日（火）、12日（木）、13日（金）、 及び2月17日（火）、18日（水）、19日（木）の6日間 場 所：福岡人材開発センター 講 師：県立高等技術専門校7校の先生方等10名 受講者：24名																																																											

事 項	実 施 状 況
(3) 新入社員研修の実施 (自主事業)	会員企業や県内の職業能力開発推進者を選任している事業所の新入社員を対象として研修を行った。 実施日：令和7年4月2日（水）、3日（木）2日間 場 所：福岡人材開発センター 講 師：社会保険労務士 井原 隆彰 受講者：10名（うち協会職員1名）
(4) 認定職業能力開発校 の指導・援助	認定職業能力開発校は、職業能力開発促進法第24条によって福岡県知事の認定を受けて設立された職業訓練施設である。 当協会は県内の認定職業能力開発校のうち、長期の職業訓練を行う職業訓練施設の指導及び援助を行っており、認定職業能力開発校4校で組織する福岡県認定職業能力開発校連絡協議会（当協会が事務局）と密接な連携のもと下記の事業を行った。 （連絡協議会会員） 福岡板金高等職業訓練校 福岡豊高等職業訓練校 筑後配管設備高等職業訓練校 山崎高等技術専門校
①連絡協議会総会の 開催	開催日：令和7年7月4日（金） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：江副会長（福岡豊職業訓練会会長）が議長となり、次の議案について審議し、原案のとおり可決された。 第1号議案 令和6年度事業報告について 第2号議案 令和6年度収支決算について 第3号議案 令和7年度事業計画について 第4号議案 令和7年度収支予算について
②九州ブロック認定 職業能力開発校長 会議の開催	開催日：令和7年11月20日（木） 場 所：八仙閣 本店（福岡県） 参加者：参加者38名（当県から15名） 当校長会議は毎年、九州各県（沖縄県を除く。）持ち回りにて認定職業能力開発校の取り組みなど意見交換の場として開催しており、令和7年度は福岡県が開催県となった。 会議は、福岡県認定職業能力開発校連絡協議会の江副裕紀会長の開催・歓迎挨拶の後、基調講演として中村人形三代目「中村信喬」氏に講演を行っていただき、また、福岡県内3校の修了生と事業主それぞれ1名から「認定職業能力開発校で感じたこと」などについて発表を行った。
③訓練生合同体育大会 の開催	開催日：令和7年11月27日（木） 場 所：中干出公園（久留米市東合川干出町1-2） 内 容：ソフトボール大会を実施 参加3チーム（福岡板金高等職業訓練校、福岡豊高等職業訓練校、筑後配管設備高等職業訓練校）

事 項	実 施 状 況
(5) コンピュータサービス技能評価試験の実施（自主事業）	コンピュータサービス技能評価試験は、教育訓練施設、事業所等において、コンピュータを活用した各種のサービスを行う人々の能力を評価し、技能習得意欲を増進させるとともに、社会的・経済的地位の向上を図ることを目的として行う試験であり、中央職業能力開発協会と密接な連携のもと次のとおり実施した。合格者には、部門名称を付した「技士」の称号が付与される。 ア 認定・登録施設試験（県内に約100施設ある中央協会の認定を受けた教育訓練機関等が実施するもの） 令和7年5月7日（水）から令和8年3月31日（火）までの期間に随時実施した。 イ 一般募集試験（協会が直接一般の受験者を対象として実施するもの） 前期 9月28日（日） 後期 2月22日（日）

令和7年度コンピュータサービス技能評価試験実施状況

区 分	等級	認定・登録施設			一般募集試験			計		
		申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率
ワープロ部門	1級	36	21	58.3%	0	0	0.0%	36	21	58.3%
	2級	1,012	791	78.2%	9	3	33.3%	1,021	794	77.8%
	3級	1,270	1,167	91.9%	4	3	75.0%	1,274	1,170	91.8%
	小計	2,318	1,979	85.4%	13	6	46.2%	2,331	1,985	85.2%
表計算部門	1級	23	7	30.4%	2	1	50.0%	25	8	32.0%
	2級	998	811	81.3%	10	4	40.0%	1,008	815	80.9%
	3級	1,392	1,290	92.7%	9	6	66.7%	1,401	1,296	92.5%
	小計	2,413	2,108	87.4%	21	11	52.4%	2,434	2,119	87.1%
情報セキュリティ部門	単一級	165	135	81.8%	1	1	100.0%	166	136	81.9%
	小計	165	135	81.8%	1	1	100.0%	166	136	81.9%
計	1級	59	28	47.5%	2	1	50.0%	61	29	47.5%
	2級	2,010	1,602	79.7%	19	7	36.8%	2,029	1,609	79.3%
	3級	2,662	2,457	92.3%	13	9	69.2%	2,675	2,466	92.2%
	単一級	165	135	81.8%	1	1	100.0%	166	136	81.9%
	計	4,896	4,222	86.2%	35	18	51.4%	4,931	4,240	86.0%

＜参考＞ 過去5年間の福岡県におけるコンピュータサービス技能評価試験受験申請者・合格者の推移

年 度	2	3	4	5	6
受験申請者数	5, 232	5, 724	5, 551	5, 374	4, 975
合格者数	4, 527	4, 862	4, 725	4, 572	4, 125
合格率	86.5%	84.9%	85.1%	85.1%	82.9%

受験者数は平成25年度以降、減少傾向にあり、この主な要因としては、認定施設における委託訓練の1コースあたりの受講者数減少に加え、公共職業訓練施設でのコンピュータ関連科目の削減等が挙げられる。

事 項	実 施 状 況
(6) ビジネス・キャリア検定試験の実施（自主事業）	ビジネス・キャリア検定試験は、国が定める職業能力評価基準に準じて事務系職種の幅広い分野をカバーする、唯一の包括的な職業能力検定試験であり、中央職業能力開発協会と密接な連携のもと次のとおり実施した。

①実施日程

	前期日程	後期日程
申請受付	令和7年4月21日（月）～7月11日（金）	令和7年10月6日（月）～12月5日（金）
試験実施日	令和7年10月5日（日）	令和8年2月15日（日）
合格発表	令和7年11月7日（金）〔2・3級〕12月12日（金）〔1級〕	令和8年3月13日（金）

令和7年度ビジネス・キャリア検定試験実施状況

分野	等級	前期			後期			計		
		申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率
人事・人材開発・労務管理	1級	2	0	0.0%	—	—	—	2	0	0.0%
	2級	50	12	24.0%	58	18	31.0%	108	30	27.8%
	3級	55	24	43.6%	40	21	52.5%	95	45	47.4%
	小計	107	36	33.6%	98	39	39.8%	205	75	36.6%
経理・財務管理	1級	0	0	0.0%	—	—	—	0	0	0.0%
	2級	15	1	6.7%	13	4	30.8%	28	5	17.9%
	3級	16	6	37.5%	8	4	50.0%	24	10	41.7%
	小計	31	7	22.6%	21	8	38.1%	52	15	28.8%
営業・マーケティング	1級	0	0	0.0%	—	—	—	0	0	0.0%
	2級	73	41	56.2%	60	32	53.3%	133	73	54.9%
	3級	37	26	70.3%	24	20	83.3%	61	46	75.4%
	小計	110	67	60.9%	84	52	61.9%	194	119	61.3%
生産管理	1級	3	0	0.0%	—	—	—	3	0	0.0%
	2級	14	5	35.7%	14	7	50.0%	28	12	42.9%
	3級	10	5	50.0%	15	4	26.7%	25	9	36.0%
	BASIC級	—	—	—	4	3	75.0%	4	3	75.0%
	小計	27	10	37.0%	33	14	42.4%	60	24	40.0%
企業法務・総務	1級	0	0	0.0%	—	—	—	0	0	0.0%
	2級	13	3	23.1%	16	11	68.8%	29	14	48.3%
	3級	18	12	66.7%	12	7	58.3%	30	19	63.3%
	小計	31	15	48.4%	28	18	64.3%	59	33	55.9%
ロジスティクス	1級	2	0	0.0%	—	—	—	2	0	0.0%
	2級	47	20	42.6%	24	9	37.5%	71	29	40.8%
	3級	66	50	75.8%	35	16	45.7%	101	66	65.3%
	BASIC級	—	—	—	10	6	60.0%	10	6	60.0%
	小計	115	70	60.9%	69	31	44.9%	184	101	54.9%
経営情報システム	1級	1	0	0.0%	—	—	—	1	0	0.0%
	2級	5	3	60.0%	3	2	66.7%	8	5	62.5%
	3級	12	5	41.7%	14	5	35.7%	26	10	38.5%
	小計	18	8	44.4%	17	7	41.2%	35	15	42.9%
経営戦略	1級	1	0	0.0%	—	—	—	1	0	0.0%
	2級	23	12	52.2%	18	10	55.6%	41	22	53.7%
	3級	7	3	42.9%	8	6	75.0%	15	9	60.0%
	小計	31	15	48.4%	26	16	61.5%	57	31	54.4%
計	1級	9	0	0.0%	—	—	—	9	0	0.0%
	2級	240	97	40.4%	206	93	45.1%	446	190	42.6%
	3級	221	131	59.3%	156	83	53.2%	377	214	56.8%
	BASIC級	—	—	—	14	9	64.3%	14	9	64.3%
	小計	470	228	48.5%	376	185	49.2%	846	413	48.8%

<参考>過去5年間の福岡県におけるビジネス・キャリア検定試験受験申請者・合格者の推移

年 度	2	3	4	5	6
受験申請者数	780	886	833	896	1,083
合格者数	357	340	370	388	481
合格率	45.8%	38.4%	44.4%	43.3%	44.4%

4 若年技能者人材育成支援等事業（厚生労働省委託事業）

事 項	実 施 状 況																				
1 ものづくりマイスター等の認定、登録 (1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助 (2) ものづくりマイスター等の認定申請及び指導技法等講習の実施	日本のお家芸であるものづくりの基盤が若年者のものづくり離れや製造現場の海外移転等により、人材面を中心に急速に弱体化してきている。ものづくり産業が競争力を維持し、発展を遂げていくためには、産業の基盤となる技能者の育成が不可欠である。このため、これまでの業務等を通じて蓄積してきたノウハウや企業・業界団体等との繋がりを活用し、若年技能者の人材育成、技能を尊重する社会づくりを促進する。 中小企業（製造業・建設業）及び教育訓練機関等に対し、ものづくりマイスター派遣制度の周知と要望の把握を行った。 また、若年技能者の人材育成に係る相談・援助を行った。 相談件数 145件 令和4年度より、「ものづくりマイスター」が1類型に統合され、それぞれ「ものづくりマイスター」「ものづくりマイスターIT部門」および「ものづくりマイスター+DX」に変更され認定基準の見直しが図られた。したがって令和7年度の企業・業界等への訪問は、令和4年度版「ものづくりマイスターの認定基準」により、内容説明、募集活動を行った。 ① ものづくりマイスター認定者数 【新規認定者数】7職種 9名（延べ9名） <table><tr><th>職種</th><th>人数</th><th>職種</th><th>人数</th></tr><tr><td>(1) 機械保全</td><td>1</td><td>(5) 表装</td><td>1</td></tr><tr><td>(2) 建築大工</td><td>1</td><td>(6) フラワー装飾</td><td>1</td></tr><tr><td>(3) 左官</td><td>1</td><td>(7) 日本料理</td><td>1</td></tr><tr><td>(4) 内装仕上げ施工</td><td>3</td><td></td><td>-</td></tr></table> 制度開始（平成25年度）からの累計認定者数53職種370名 ②ものづくりマイスターIT部門認定者数 【新規認定者数】実績なし 制度開始（平成28年度）からの累計認定者数4職種12名 ③ものづくりマイスター+DX認定者数 【新規認定者数】制度開始から実績なし 新たに認定されたものづくりマイスターに対して、実技指導要領の作成方法等を含む指導技法等講習を1回実施した。 また、中央技能振興センター主催の指導技法講師養成研修に参加した。 ① 9月9日（火）受講者2名 ②2月20日（金）受講者1名 2 ものづくりマイスター等の活用 (1) ものづくりマイスター等の派遣による実技指導の実施 ものづくりマイスターを中小企業及び教育機関等に派遣し、技能競技大会の競技課題、過去の技能検定試験問題等の使用およびその他固有技能習得を目的とした実技指導を行うとともに材料費等の支援を行った。 ① ものづくりマイスター派遣実績 制度開始（平成25年度）からの累計 開催数 85コース 1,381コース 延べ日数 628日 4,760日 延べ受講者数 4,315名 40,099名 ② 同IT部門派遣実績 制度開始（平成28年度）からの累計 開催数 1コース 15コース 延べ日数 20日 47日 延べ受講者数 200名 598名 ③同+DX派遣実績 制度開始以降実績なし	職種	人数	職種	人数	(1) 機械保全	1	(5) 表装	1	(2) 建築大工	1	(6) フラワー装飾	1	(3) 左官	1	(7) 日本料理	1	(4) 内装仕上げ施工	3		-
職種	人数	職種	人数																		
(1) 機械保全	1	(5) 表装	1																		
(2) 建築大工	1	(6) フラワー装飾	1																		
(3) 左官	1	(7) 日本料理	1																		
(4) 内装仕上げ施工	3		-																		

事 項	実 施 状 況
(2) 若者に対する「ものづくりの魅力」の発信	地域若者サポートステーション(以下「サポステ」という)から要請を受け、サポステの支援対象者を対象として、ものづくりマイスターによる「ものづくり体験」等を実施することとしていたが、派遣要請がなかったため、実施しなかった
(3) 熟練技能者の派遣による指導の実施	ものづくりマイスターの対象分野に該当しない職種等について企業等から実技指導の要請を受けた場合、熟練技能者を派遣して実技指導を行っている。 以下のとおり派遣した。 ①フラワー装飾 ②室内園芸装飾 ③電気溶接（構造物鉄工） 実施日数 21日 受講者数 延べ128人
3 地域における技能振興の実施	
(1) 技能五輪等全国大会の予選の実施	以下のとおり、1職種について地方大会予選を実施した。 ①電工職種 実施日 令和8年2月10日（火） 参加者 2名
(2) 技能五輪全国大会等の参加者への援助	技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会参加者のうち、中小企業の従業員、学生及び選手の指導者への旅費及び工具等の運搬費を援助した。 □第20回若年者ものづくり競技大会（香川県） 選 手 9名 指導者 6名 □第63回技能五輪全国大会（愛知県） 選 手 19名 指導者 15名
(3) 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援	卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図るとともに、青少年が技能労働者の道に入職することを促進するため、中央技能振興センターが作成している令和7年度の被表彰者の技能を紹介するためのコンテンツについての作成支援を行った。 令和7年度受賞者 2名
(4) 「地域発！いいもの」応援事業及びグッドスキルマーク事業の休止に伴う対応	令和7年度は、「地域発！いいもの」認定制度及び「グッドスキルマーク」の新規認定を休止することとなった。したがって、両事業のいずれかの認定を受けた事業者から認定内容の変更、廃止等の相談を受けた場合は、中央技能振興センターに問い合わせるよう説明することとしていたが相談などはなかった。
(5) 技能振興のPR事業の実施	例年、福岡県職業能力開発協会の機関誌に技能振興事業のPR記事を掲載していたが、今年度は、一部事業の中止もあり、掲載を見合わせた。
4 地方公共団体、経済団体との連携会議の開催	
(1) 連携会議の開催	福岡労働局、福岡県職業能力開発課、福岡県教育委員会、福岡県中小企業団体中央会、（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構、（一社）福岡県技能士会連合会、福岡県工業高等学校長協会及び（一社）福岡県建設専門工事業団体連合会を構成メンバーとする連携会議を開催して意見を徴し、福岡県技能振興コーナーで実施する業務の充実を図るとともに、事業の適切な進捗管理に努めた。 また、令和7年度の事業実施状況を踏まえ、令和8年度の推進計画（事業計画）を策定した。 連携会議委員長 福岡県職業能力開発課長 飯野直美氏 第1回開催 令和7年7月11日（金） 会場 オリエンタルホテル福岡 第2回開催 令和8年1月23日（金） 〔書面表決方式〕